

講習会開催案内

一般社団法人日本原子力学会標準委員会では、
以下の技術レポートに関する講習会を開催いたします。

「リスク評価の理解のために」(2016年4月中旬発行予定※)

※学会HPにて、無料公開予定

一般社団法人日本原子力学会標準委員会から、原子力技術者のみならずより広い分野の方々に原子力リスクの入門書となるものとして、技術レポート「リスク評価の理解のために」を発行しました。本技術レポートの対象としては、原子力施設の安全確保に係わり、PRA(確率論的リスク評価)の利用に関心があるが、これまではなじみがなかったという技術者、あるいは地元自治体などの関係者を想定した、PRAの方法と予想される活用の可能性について設計から防災までに関わる基本的事項を解説した入門書です。また、既になじみがあるという読者の方々にも、その知識を確認する上で役立てて頂けると考えています。

この講習会は、技術レポートの内容についての講義を行うとともに、受講者の理解をより深めるため、質疑応答を通して意見交換の時間を準備しますので、是非この機会をお役立てください。

・開催日：2016年4月19日(火)13:30～17:00, 4月20日(水)10:00～17:00

・会場：田中田村町ビル 5C 会議室(東京都港区新橋2丁目12-15 5階)
※メガネドラック新橋中央店 5階
<http://loco.yahoo.co.jp/place/g-IHP2SH8x09Q/map/>

・参加費：2日間通し ※1日みの参加費用の設定はありませんのでご了承ください

[講習会のみ, 税込]

・正会員 10,800円 (学生会員 5,400円)

・非会員 16,200円 (学生非会員 8,100円)

・プログラム：別紙1の通り。

・申込方法：別紙2の申込書に必要事項をご記入のうえ、**4月12日(火)まで**に 件名に「リスク評価の理解のために講習会(4/19PM, 4/20)申込」と明記の上、下記宛先へお申し込み下さい。

お申し込み・問い合わせ先

一般社団法人日本原子力学会 標準委員会事務局
〒105-0004 港区新橋2-3-7 新橋第二中ビル3F
Tel 03-3508-1263 Fax 03-3581-6128
Email sc@aesj.or.jp

リスク評価の理解のために講習会プログラム

日 時 : 2016年4月19日(火) 13:30~17:00, 4月20日(水), 10:00~17:00

場 所 : 田中田村町ビル5C会議室 (<http://www.kaigisurunara.jp/access.html>)

※メガネドラック新橋中央店 5階

議事進行 : 標準委員会 原子力安全検討会 リスク活用分科会幹事 松本昌昭 (三菱総研)

1日目: 4月19日(火)		
時間	内容	講師
13:30~13:40	開会挨拶	村松健 (東京都市大)
13:40~13:50	I : 全体 (目的、構成)	村松健 (東京都市大)
13:50~14:30	II : 第2章 安全分野におけるリスクマネジメント	野口和彦 (横浜国大)
14:30~15:00	質疑応答	村松、野口
15:00~15:15	休憩	
15:15~15:45	III-1 : 第3章 リスク評価の基本要素 3.1 内の事象を対象としたPRA	牟田仁 (東京都市大)
15:45~16:15	III-2 : 第3章 リスク評価の基本要素 3.2 外的事象を対象としたPRA	糸井達哉 (東京大)
16:15~17:00	質疑応答 (第3章)	牟田、糸井
初日終了		

2日目: 4月20日(水)		
時間	内容	講師
10:00~10:30	IV-1 : 第4章 リスク評価の活用 4.1 過酷事故への備えのためのリスク評価の必要性	高田孝 (JAEA)
10:30~11:00	IV-1 : 第4章 リスク評価の活用 4.2 リスク評価の利点と課題	成宮祥介 (関電)
11:00~11:45	質疑応答 (第4章)	高田、成宮
11:45~13:00	昼食休憩	
13:00~14:00	V : 第5章 原子力安全確保のためのリスク評価の役割	宮野廣 (法政大) 村松健 (東京都市大)
14:00~15:00	質疑応答 (第5章)	宮野、村松
15:00~15:15	休憩	
15:15~16:00	意見交換 (第1部 リスクとは何か、リスクマネジメントとは、リスク評価方法とは)	全員
16:00~16:45	意見交換 (第2部 原子力安全確保のためのリスクの活用と課題)	全員
16:45~17:00	閉会挨拶及び修了証配布 アンケート記入	
終了		